



2023年11月9日

各 位

株式会社オールアバウト  
 代表取締役社長 江幡 哲也  
 (コード番号：2454 東証スタンダード)  
 問い合わせ先 取締役 森田 恭弘  
 電話 03-6362-1300

## 2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月10日に公表しました2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績に差異が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年3月期通期の連結業績予想につきましても下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想値との差異 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,490 ～8,900	0 ～70	0 ～70	△20 ～30	△1.46 ～2.20
実績 (B)	7,501	△279	△264	△187	△13.58
増減額 (B - A)	△988 ～△1,398	△279 ～△349	△264 ～△334	△167 ～△217	
増減率 (%)	△11.6 ～△15.7	— ～—	— ～—	— ～—	
(ご参考) 前年同期実績 (2023年3月期第2四半期)	8,329	8	22	△25	△1.85

#### 2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,890 ～18,850	200 ～400	200 ～400	90 ～210	6.59 ～15.37
今回修正予想 (B)	16,400	△200	△190	△320	△23.13
増減額 (B - A)	△1,490 ～△2,450	△400 ～△600	△390 ～△590	△410 ～△530	
増減率 (%)	△8.3 ～△13.0	— ～—	— ～—	— ～—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	16,917	6	20	△82	△6.06

### 3. 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、マーケティングソリューションセグメントにおいて、総合情報サイト「All About」等各メディアのセッション数低下や軟調な広告市況による広告単価減少の影響を受けたことに加え、コンテンツマーケティングプラットフォーム「PrimeAd」への戦略投資を増加させていることなどにより、売上高、セグメント利益ともに当初計画を下回りました。

また、コンシューマサービスセグメントにおいて、dショッピングやふるさと納税百選等の拡大により取扱高は伸長しましたが、サンプル百貨店において今夏の猛暑に伴う商品調達不足などが影響し、売上高、セグメント利益ともに当初計画を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,501百万円、営業損失は279百万円、経常損失は264百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は187百万円と、各指標を下回る結果となりました。

2024年3月期業績予想については、第2四半期の進捗から推測できる通期着地見込みを精査した結果、業績予想の修正が必要と判断したため前回発表した業績予想の修正を行うものであります。

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、軟調な広告市況が継続する見通しである一方、グローバルマーケティングの業績加算などを見込んでおります。

また、コンシューマサービスセグメントにおきましては、dショッピング等の継続拡大に加え、サンプル百貨店の商品調達不足解消に伴う改善も見込んでおります。

これらの結果、下半期におきましては上半期を上回る業績となる見込みがあるものの、通期では前回公表の業績予想レンジを下回る見通しとなりましたため、現時点において集計可能な数値に基づき特定値として修正して公表いたします。

なお、上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

以 上